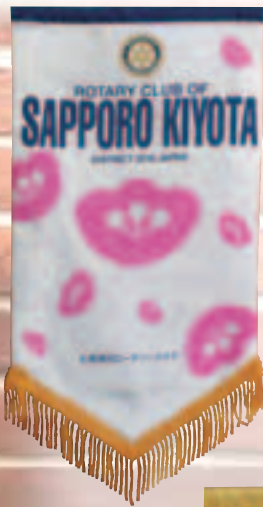


2013-2014 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2



国際ロータリー第2510地区 2013-2014年度ガバナー 安孫子 建雄

2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



国際ロータリー第2510地区 2013-14年度 行動指針

- I 大震災復興への支援事業継続
- II R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践
- III クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り
会員の維持増進につなげよう
- IV グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう
対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう

CONTENTS

| | | |
|----|----------------------------------|----|
| 目次 | ガバナーメッセージ | 1 |
| | 世界理解月間に寄せて | 3 |
| | 「ロータリーに輝きを」ホアン氏が呼びかける | 5 |
| | 国際協議会に参加して | 6 |
| | 会員増強で良いことをしよう。 | 8 |
| | RI第3700地区(韓国、大邱地域)・地区大会のご案内 | 9 |
| | 日本人親善朝食会のご案内・第15回ロータリー国際囲碁大会のご案内 | 10 |
| | 米山寄付、ロータリー財団寄付、クラブ幹事の変更について | 11 |
| | 新会員のご紹介・訃報・文庫通信 | 12 |
| | 地区カレンダー | 13 |
| | 出席率・会員数 | 14 |



争いごとのない世界は可能か

World Understanding and Peace Day

2月23日はロータリーの創立記念日

国際ロータリー第2510地区

2013-2014年度ガバナー **安孫子 建 雄**
(江別RC)

2014年1月早々私は地区国際奉仕委員会の活動タイ国検証ツアーに妻と一緒に参加してまいりました。国際奉仕を含めて毎年多くの奉仕活動が続けていることは、会員として知っていたのですが、今回はじめて現地を訪れることが出来ました。

ツアーの詳細は委員長から報告がなされると思いますのでそちらをご覧くださいと思います。事業の現場を見るということはとても重要な事で、やりっ放しにならないようにということです。



昨年後半からタイの国内では反政府運動が起こりバンコク市内でのデモが予想され心配ではありましたが、事前の準備を重ねながら無事に目的を果たしてきました。

タイは近隣の諸国よりは早くに経済成長しバンコク周辺を見る限り活気のある都市が作られているように見えます。

しかし国全体で見ると、公共インフラ、教育環境、生活環境そして経済格差が多く見られるのが実態です。

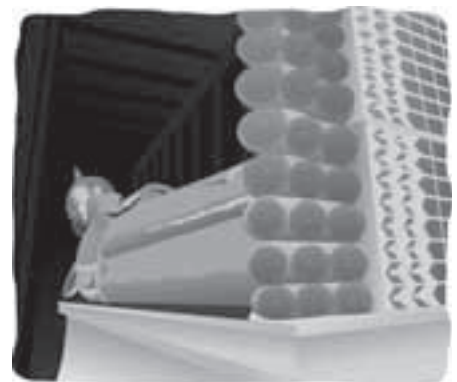
そんな国内事情は反政府運動と単純につながっているとは思えませんが、地域格差や所得格差は発展

途上の国が抱える課題であると思います。

私達は一人ひとりでは他人に対する不平不満、無理解が対立の種になり、不幸な結果をまねきます。しかし一対一の関係に置かれたらなんとか気持ちを通じ合おうとします。それが複数になり多数の関係になると理解することが難しくなります。

まして地域と地域、国と国の関係になると個人の気持ちとは全く別の理屈で動くようになります。

争い、紛争、戦争の解決、防止に私達のロータリーの運動がどんな役割を果たせるでしょうか。「何故人は争い戦い傷つくのか」、些細な原因が止めどもなく脹らんでいくことに気づかなければなりません。ほんの小さな傷口でも、そこを見つけ手当しなければなりません。



そのことができるのは「超我の奉仕」の心でしょう。田中作次前R I 会長はロータリーの友誌1月号で「超我の奉仕」は“人はみな自分だけでは生きていくことが出来ないということをおしえてくれます”と述べておられます。それぞれ素晴らしい心を持った多くのまわりの人々に支えられて生かされているのが私であると思います。

お互いを思いやり尊重することは、争いのもとを沈め消し去っていくと思います。

ロータリーの奉仕事業 Doing good in the world は相手の心を思いやることから始まります。こちらのものさしだけで判断は出来ません。

真にお互いの理解を基本にしてお役に立てていただくことが大事です。

FACE To FACE 言葉を交わし 握手し笑顔になって友達になる。

そんな一対一の関係が果てしなく広がることは平和な世の中や世界の誕生につながっていくことでしょう。それがロータリーの果てしない目標です。



2月 世界理解月間 (World Understanding Month)

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日 (World Understanding and Peace Day) と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

(ロータリージャパンから抜粋)

世界理解月間に寄せて

地区国際奉仕委員会

委員長 **松原重俊**
(砂川RC)

日頃から地区国際奉仕活動にご理解とご協力を頂いておりますことにお礼と感謝申し上げます。世界理解月間に寄せて、今年度事業、検証ツアーそして地区国際奉仕活動について述べさせていただきます。

今年度地区国際奉仕としての実施事業は、タイ国3地区からの事業提案をもとに3地区の実情に応じたモデルプランを作成。当地区内各クラブに事業の参加をお願いしたところ、38にも及ぶクラブから事業への参加申請を頂きました。参加頂いたクラブの皆様にはお礼を申し上げます。

参加クラブ

- 第1グループ：留萌RC、深川RC
- 第2グループ：赤平RC、砂川RC、滝川RC
- 第3グループ：岩見沢東RC、江別西RC、岩見沢RC、江別RC、栗山RC
- 第4グループ：札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌手稲RC、札幌はまなすRC
- 第5グループ：札幌東RC、札幌清田RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、新札幌RC、札幌幌南RC
- 第6グループ：小樽RC、蘭越RC、余市RC
- 第7グループ：千歳セントラルRC
- 第8グループ：三石RC、えりもRC、様似RC、静内RC
- 第9グループ：伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、洞爺湖RC
- 第10グループ：函館RC、七飯RC、長万部RC、函館セントラルRC

実施予定事業

A、第3340地区タイ・ノンカイ

➡国際奉仕人道支援事業

- ①クリーンウォーター事業：留萌RC、深川RC、砂川RC、赤平RC、滝川RC、岩見沢東RC、江別西RC、岩見沢RC、江別RC、栗山RC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌はまなすRC、札幌手稲RC、札幌清田RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、新札幌RC、札幌東RC、札幌幌南RC、小樽RC、蘭越RC、余市RC、千歳セントラルRC、三石RC、えりもRC、静内RC、様似RC、伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、洞爺湖RC、函館RC、七飯RC、長万部RC、函館セントラルRC

②奨学金事業

③自転車寄贈

➡図書館事業 MG

B、第3350地区タイ

◆アムナットチャロエン

- 1、クリーンウォーター事業 MG
- 2、図書館事業：第9G(伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、洞爺湖RC)地区補助金
- 3、子どもの日プロジェクト



◆ ロップリー

- 1、医療機器（人工呼吸器5台） MG
 - 2、図書館事業：森RC MG
- C、第3360地区タイ・チェンマイ
- 1、水保全事業（チェックダム造成）
 - 2、クリーンウォーター事業（MG：マッチング・グラント）



これらの事業は、各クラブ・当地区・タイ国パートナークラブによる事業、ロータリー財団のMG、地区補助金、グローバル・グラント（GG）を利用した事業によって実施されるものです。

今年度の検証ツアーは、1月9日（木）～14日（火）の6日間の日程でタイ国2地区（第3340地区ノンカイ、第3350地区アムナットチャロエン、ロップリー）を訪問いたしました。安孫子ガバナーご夫妻、遠藤財団委員長はじめ22名が羽田経由でバンコクに向かいました。到着後、3台のワゴン車に分乗し2年半前に大洪水の被害を受けたNarai Maharaj国立病院（428床）に人工呼吸器5台を寄贈しました。職員や患者さんの歓迎を受けた後、人工呼吸器の贈呈式を行いました。アメリカ製の大変素晴らしい呼吸器で地域の皆様にとって無くてはならないものです。午後からWat Hua Sam Rong校（幼稚園～中学校）を訪問しました。森RC50周年事業の一つ図書館事業で歌や踊りの歓迎の中、「図書館は、地域の文化を作る」とお礼の言葉が印象に残りました。11日（土）空路にてアムナットチャロエンへ移動、Baan Tam Tea小学校を訪問。当地区は、貧困、水問題、医療問題を抱える貧しい地域で水事業の検証とともに当地区第9グループの地区補助金を利用した図書館事業を実施予定の小学校です。この日は、タイの子どもの日で子供たちや地域の皆様に、用意していたお菓子や文房具、サッカーボール等プレゼントしました。12日（日）は、空路にてノンカイへ移動、図書館事業と奨学金事業を検証のために、Tanakom Songkro校（幼稚園～中学校）を訪問しました。この地区は、教育環境が悪く充実した図書館ができたのは初めてとの事で、自分の将来を変えるのは勉強しかなく図書館が設置された意味はとても大きいようです。また、親のいない子が6割おり、地域で育てているとの言葉が印象的でした。



今回の検証ツアーは、タイの政治情勢の影響を受け、当初の日程を大幅に変更し、事前に準備していた検証予定の学校を大幅に削減、懇親会のキャンセル等、タイのメンバーの皆様には、大変な迷惑をかけてしまう結果になりました。そんな中、いつもと同じ笑顔で迎えてくれたロータリーの皆様に友情と絆を感じました。参加頂いた安孫子ガバナーご夫妻、遠藤PGはじめメンバーの皆様にご礼を申し上げます。

* 2013-2014国際奉仕検証ツアー参加者（敬称略） *

安孫子Gご夫妻（江別RC）、遠藤PG（登別RC）、石山AG（森RC）、上田（登別RC）、小嶋（様似RC）、山田（三石RC）、志比川（蘭越RC）、斎藤（千歳セントラルRC）、トーキル クリステンセン（札幌南RC）、加藤（函館RC）、白崎（札幌東RC）、張（札幌東RC）、出村（札幌北RC）、出口（三石RC）、西谷（留萌RC）、寺岡（江別西RC）、水上（深川RC）、斎藤（札幌北RC）、谷口（滝川RC）、田口（千歳セントラルRC）、松原（砂川RC）

地区国際奉仕活動は、主にタイ国での実績を重ねてきました。今では、継続的に日本の震災支援をしていただけるなど、とても強い絆によって結ばれています。これは、各クラブの皆様の暖かい支援によって育まれてきた結果です。この絆を大切に育て、まだまだ支援が必要なタイ国を中心に、山岳地域や貧困地域に暮らす子ども達や地域住民の皆様が、いつも笑顔でいられるよう活動して参りますので、どうぞこれからも暖かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



2014-2015年度R Iテーマ決定 「ロータリーに輝きを」 ホアン氏が呼びかける

「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくを灯したほうがいい」ロータリー設立の約2,400年前を生きた中国の思想家、孔子の言葉を引用したゲイリー C. K. ホアン国際ロータリー会長エレクトは、孔子を「世界で最初のロータリアン」と述べました。孔子の教えに心を動かされたホアン会長エレクトは、2014-15年度のテーマを

「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)

とすることを発表しました。



Photo Credit: 写真提供：Alyce Henson/Rotary International

「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし、“自分にできることはない”と言って、何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは、何もかも暗闇のままです」とホアン氏。世界537地区からサンディエゴ（米国）集まったガバナー夫妻に向けて、次のように語りました。「ロータリーの考え方は、孔子と同じです。ろうそくを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本。こうして、120万人の会員全員がろうそくを灯します。力を合わせれば、世界を光で輝かせることができるのです」

テーマを明かしたホアン会長エレクトは、次年度にそれぞれの地域社会で「ロータリーデー」を実施したり、地元ローターアクトやインターアクトのメンバーと一緒に奉仕プロジェクトを実施することによって、クラブが「ロータリーに輝き」をもたらすよう呼びかけました。「ロータリーをどう輝かせるか、ご自分のろうそくをどう灯すかは、皆さん次第です。自分が何を得意とするかは、ご自身がよくご存じのはずです。地元地域社会が何を必要としているか、どう支援できるかは、皆さんご自身のほうがお分かりになるでしょう」

会員増強の目標についても触れた会長エレクトは、女性会員や若い会員の必要性や、世界の会員数を130万人に増やすという自身の目標について語りました。配偶者や家族、友人をロータリーに誘うよう呼びかけたホアン氏は、「活気あるクラブを築くために、私たちが率先する必要があります。そのためには、まず新会員を迎え入れることから始めようではありませんか」と述べました。

ポリオ撲滅活動の現状については、今の勢いを保てば、2018年までにポリオを完全に撲滅することが可能と述べました。「ポリオを撲滅すれば（必ずや撲滅は達成できます）、ロータリーが偉業を成し遂げる力を備えた組織であることが実証されるでしょう。また、ポリオ撲滅後に取り組む次なるチャレンジのための土台が整えられるでしょう。何より重要なのは、永遠に続くプレゼントを世界に贈れるということです」

ポリオ撲滅の闘いを続け、地元地域の人々の模範となり、会員基盤を成長させることによって、ロータリーを今までよりも輝かせることができると、ホアン会長エレクトは願っています。「『ロータリーに輝きを』、これが次年度のテーマですが、これにはテーマ以上の意味があります。私たちがロータリーでどう生き、どう考え、感じ、活動するかが、この言葉に込められています。すべてのクラブ、地区、そして活動するすべての国で、日々、人々のために何ができるか。それを表しているのです」

記事：Daniela Garcia
ロータリーニュース



国際協議会に参加して

国際ロータリー第2510地区

ガバナーエレクト **羽 部 大 仁**
(札幌南RC)

私は娘のさやかと、サンディエゴで開催された国際協議会に参加して参りましたので、その感想を少し報告させていただきます。

札幌を1月11日に出発し、ロサンゼルスを経由してサンディエゴの会場となったグランドハイアット・サンディエゴに到着したのは、現地時間で12日11:30頃でした。先着されていた、日本のR I 理事、R I 理事エレクトご夫妻を初め研修リーダー各ご夫妻の出迎えを戴き、緊張の中でのスタートとなりました。

直ぐにオリエンテーションがあり、各研修会場を見学し、もの凄く大きいホテルであることを実感しました。出発前に伊藤義郎R I 元理事から会場が大きいから、スニーカーを持って行くといいよとアドバイスを戴きましたので、期間中は次のセッションに一度も遅れることなく研修を受けることが出来ました。

研修は13日から17日の5日間に、本会議が8回、グループ討議(アイデア交換)が9回開催されました。直ぐに実に良く考えられたプログラムであると納得致しました。タイトの中にも、世界中の同期のガバナーエレクトとの交流も有意義な出会いとなりました。

厳しい場面もあり、黄色いジャケットのSAAが、本会議の点鐘と同時に各列ごとに空席をチェックして、隣のネームカードを確認させるのです。又セッション会場の冷房がきつく、風邪を引いて鼻水と寒さの戦いもあり、ダウンジャケットで参加した日もありました。

食事は毎食ビュッフェで後半は辛い日がありました。しかし、国際親善晚餐会や各国の民族衣装で参加する親善晚餐舞踏会や国際祭りの夕べでは、日本の女性が中心となり浴衣姿の阿波踊りが披露され喝采を戴きました。思い出に残る楽しい時間を過ごして、18日の午前中にサンディエゴのホテルを出発ロサンゼルスに一泊して、19日ロサンゼルス国際空港から帰国の途に着き、日本時間20日15:25成田国際空港に無事到着しました。



ホアンR I 会長エレクトご夫妻と
エイドのモーガンR I 元理事



ホアンR I 会長エレクトのテーマ発表

この協議会でのハイライトは、ゲイリーC.K. ホアンR I 会長エレクトが、13日午前の本会議において、2014-15年度テーマに関する講演でした。

「與其抱怨 不如改變」

it is better to light a single candle, than to sit and curse the darkness.

[ただ座って暗闇を呪うよりも、ローソクを灯したほうがいい]

と言う孔子の言葉を引用して、孔子こそ世界で初めのロータリアンであると評し、孔子の教えに心を動かされたホアンR I 会長エレクトの2014-15年度のテーマを

「Light Up Rotary」 「ロータリーに輝きを」

と発表された瞬間、会場が縦立ちに成り感動の声と、拍手が沸き起こり暫く止むことはありませんでした。

このテーマを聴いた時、思い浮かんだ言葉があります。お釈迦さまの最後の「自燈明 法燈明」と言う言葉です。(自らを灯とし、法を灯とし、他を灯とすること莫れ)又アジア最初のR I 会長を務めた、ニッティシC. ラハリー (1962-63年度) 会長テーマ「内なる灯をともし」を思い浮かべました。実に奥の深い又素晴らしいテーマであると確信しています。

ホアンR I 会長エレクトは、本会議の講演で次年度の目標を「会員増強」を130万人として、ロータリーファミリーを提唱しました。「ポリオ撲滅の運動」について、今こそロータリーが世界に約束した、世界からポリオを撲滅させるために全力を傾けようと力説されました。

最後に次年度に向けて、地区内の全ロータリアンと共に「一人一人の心に明りを灯し、地域社会が何を必要としているか、どう支援出来るか」を考えて行きたいと思います。



ホアンR I 会長エレクトご夫妻



国際祭りの夕べ



第3700地区ガバナーエレクトご夫妻と一緒に



会員増強で良いことをしよう。 『サクジ作戦』・地域でも展開を!!

地区会員増強委員会

委員長 細川好弘
(静内RC・PG)

「2015年6月までロータリアン130万人」という国際ロータリーの会員増強目標達成を目指して、日本のロータリーは既にご案内の『サクジ作戦』を全国ネットで展開しておりますが、実績等の吉報は伝えられておりません。

この程、当地区の第10グループ 石山嘉治ガバナー補佐（森RC）より『サクジ作戦』の対応状況と併せて地区やグループでの対応について提言がございましたので実践につなげて下さい。



『サクジ作戦』での取組みと提案について

第10グループ・地区ガバナー補佐 石山嘉治
(森RC)

本年度実施される『サクセス・ジャパン大作戦』について、担当する第10グループ各クラブへ補佐通信にて周知致しました。

私は昨年度『サクジ作戦』の呼びかけに依じて、本州に在住する5名の取引先及び知人を紹介させていただきました。その経験から改善すべき点について記載させていただきます。

紹介した1名のアタック先RCの担当者からメールにて面談の予定が取れたと連絡がありました。メール通知は一度でその後の状況についてはわかりません。5名のうち従弟一人紹介しましたので、居住地のロータリークラブから連絡があったか確認しました。一週間ほど前にそのクラブの例会に行ったと話してくれました。本人はロータリークラブとライオンズクラブの違いがやっと分かったと話していました。今後ロータリークラブの活動を紹介した冊子を送って何とか入会まで持って行きたいと考えております。従弟が例会へ行ったとき私から紹介を受けたと話していたそうですが、私への連絡はありませんでした。他の3名についてはその報告もありません。

このように、事前に面談の予定をとった段階で紹介者へメールなどでお知らせしてくれればロータリークラブについて、活動内容や、どのような組織かを知らせることが出来ると思います。また、面談が不調に終わっても、紹介者のほうから今後様々な情報を提供することによって将来的に入会に結びつけることも出来ると思います。

また、紹介したクラブと紹介されたクラブがこのことによって、接点ができるわけで個人の交流がクラブ同士の交流に発展することもできると思います。紹介者へその後の経緯が報告されるような状況になってくれれば、例え入会に結びつかなくても何かがしらの交流ができるような仕組みを作っていただきたいと思っております。

第10・11グループ内においては森クラブが函館東クラブの会長より、森町内の取引先を紹介され現在入会へ向け面談をするところまで来ております。グループの各クラブにもこの事例を紹介して今年度グループ全体で取り組みましようとして提案しているところです。また、次年度のガバナー補佐に引き継ぎ事項としてお話する予定にしております。

是非、御一考していただければ幸いです。

R I 第3700地区(韓国、大邱地域)・地区大会のご案内

当地区と韓国のR I 第3700地区とは、2004年に姉妹締結を結び、文化交流、親善の促進等を行っており、その一環として相互の地区大会に出席をして友好親善を深めて参りました。

昨年10月に江別市で開催しました当地区の地区大会には、李華榮総裁を始め多数のロータリアンが出席されました。

つきましては目下、この4月25、26日に開催されますR I 第3700地区大会に当地区からも表敬訪問し友好親善を果たすべく計画を立案中であります。皆様のご参加をお待ちしております。

ソウル 4日間

旅行代金185,000円

(暫定料金:空港税・燃料チャージ代別)
(ビジネスクラスの追加料金33,000円)

| | 日時 | 地名 | 発着 | 現地時間 | 交通機関 | スケジュール | 食 事 | | |
|---|-------------|-------------------------------|-------------|-------------------------------------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|-----|
| | | | | | | | 朝 | 昼 | 夜 |
| 1 | 4/24 (木) | 新千歳空港 新千歳空港 仁川空港 ホテル | 発 着 着 | 12:00 14:15頃 17:10頃 19:00頃 | KE766 専用車 | 新千歳空港国際線出発ロビー集合。 出国手続後、大韓航空にて直行便にてソウル 到着後、入国手続を済ませホテルへ 夕食はレストランにて上カルビ <宿泊 COE Xインターコンチネンタル予定> | — | — | ソウル |
| 2 | 4/25 (金) | ホテル 大邱 ホテル | 発 着 | 午前 午後 夜 | 専用車 | ソウル市内(北村韓屋村・南大門)観光 土俗村にてサムゲタンの昼食 テグへ移動 ホテルへチェックイン インターブルゴにてレセプションに参加します。 <宿泊 大邱インターブルゴホテル> | ホテル | レストラン | 晩餐会 |
| 3 | 4/26 (土) | ホテル 大邱 | 発 発 | 午前 午後 夜 | 専用車 | コンベンションセンターにて大会参加 EXCO会場にて昼食 ソウルへ移動 海鮮鍋とチジミの夕食 <宿泊 COE Xインターコンチネンタル予定> | ホテル | 会場にてお弁当 | ソウル |
| 4 | 4/27 (日) | ホテル 仁川空港 新千歳空港 | 発 発 着 | 午前 18:30頃 21:15頃 | 専用車 KE795 | ホテルにて朝食 水原華城(又は 京畿道周辺) 観光 出国手続後、大韓航空にて新千歳空港へ 入国手続後、解散 | ホテル | レストラン | 機内 |

※ 諸事情により、上記フライトスケジュールや行程内容は変更される場合がございます。

お問合せ・お申込み先：ガバナー事務所までお願い致します。(お申込締切日：2月20日)

日本人親善朝食会のご案内

寒さ厳しき折、益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素のロータリー活動に敬意を表する次第です。

ご周知の通り、国際ロータリー年次大会がオーストラリアのシドニーにおいて、本年6月1日～4日まで開催されます。この素晴らしい国際大会の開会式が行われます6月1日（日）恒例の「日本人親善朝食会」を下記要領にて開催致しますのでご案内致します。

記

日時 2014年6月1日（日）開場 AM 6:10 朝食会 AM 6:30～8:00

会場 Dockside コックベイワーフ 2階パーティールーム
<http://docksidegroup.com.au/venues/dockside>
<http://www.cocklebaywharf.com.au>

住所 Balcony Level, Cockle bay Wharf, Sydney
 （市内中心部から徒歩圏内です、ダーリングハーバー南側に位置します）

連絡 1300 117 118(Australia) +61 2 9333 3800(International) +61 2 9333 3899(Fax)

会費 一人 5,000円（着席）

定員 550名（定員になりましたら、締め切らせて頂きます）

締切日 2014年4月21日（月）

お申し込みについてはガバナー事務所にご連絡をお願い致します。（クラブ単位でお申込み下さい）
 追って、会費のお振込み先口座をご連絡致します。



R I 認証 ロータリー囲碁同好会 Go Playing Fellowship of Rotarians

「第15回ロータリー国際囲碁大会」のご案内

早くも立春を目の前にますます寒さが厳しくなる中、皆様方ご清栄の事とお慶び申し上げます。

私ども、囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会（G P F R）は2000年3月、日本、韓国、台湾に支部を置き、毎年春に碁盤を通じて親睦と国際交流を図る目的で3か国持ち回りの国際囲碁大会を開催しております。今回は台湾・桃園国際空港近くの中歴市のリゾートホテルにおいて、以下の要領で「第15回ロータリー国際囲碁大会」を開きますので、ご案内申し上げます。

大会は上級者（五段以上）、中級者（三段～四段）、初級者（二段以下）の3クラス制の早碁戦です。上級者クラス優勝者は1年間「ロータリー囲碁世界チャンピオン」の称号を名乗ることが許されます。G P F Rは日本発進第1号のR I 認証の国際親睦グループ（国際奉仕活動）で、日本支部では秋に全国大会も開催しています。G P F R活動については、上記のホームページをご覧ください。大会参加はメイクアップになります。

<記>

日時 2014年4月19日（土）17:30歓迎晩餐会 4月20日（日）09:00対局 18:00表彰式

会場 台湾・中歴市内の南方荘園渡假飯店（サウスガーデンホテル）

主催 ロータリー囲碁同好会

登録料 12000円（2回の晩餐会、競技中の飲食、賞品、同伴者は対局中の小旅行代等含む）

大会参加のお申し込みは、氏名、地区、クラブ名、年齢（女性は不要）、級段位を明記して、所属ロータリークラブを通じて、下記のG P F R日本支部宛にF A Xでご連絡下さい。現地集合現地解散が原則ですが、大会場のホテルは台湾支部のご厚意で割引になり、日本支部では台北を往復する3～4日間の団体旅行を企画していますので、詳細はF A Xでお問い合わせください。大会の最終締め切りは4月4日（金）ですが、早めにご連絡ください。参加要領等を返信いたします。

G P F R日本支部幹事 太田清文（東京RC）

日本支部 104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階

G P F R日本支部へのご連絡は下記の専用F A Xへお願いします。

F A X 03-34452-1652 <http://www.gpfr.jp>

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます**米山功労者**

| | | | | |
|-----------|-------|----|-------|--------|
| 砂川RC | 梶尾 幸克 | 会員 | (1回) | 12月3日 |
| 砂川RC | 武田 昭二 | 会員 | (3回) | 12月3日 |
| 砂川RC | 山田 信一 | 会員 | (3回) | 12月3日 |
| 滝川RC | 神部 洋史 | 会員 | (10回) | 12月20日 |
| 滝川RC | 中垣 陽一 | 会員 | (10回) | 12月20日 |
| 滝川RC | 西井 勝明 | 会員 | (1回) | 12月20日 |
| 滝川RC | 鷺尾 昌法 | 会員 | (1回) | 12月20日 |
| 滝川RC | 吉田 正治 | 会員 | (15回) | 12月20日 |
| 栗沢RC | 本田 正一 | 会員 | (6回) | 12月20日 |
| 栗沢RC | 佐野 邦夫 | 会員 | (2回) | 12月20日 |
| 札幌手稲RC | 石田 誠 | 会員 | (5回) | 12月26日 |
| 札幌手稲RC | 中川原 憲 | 会員 | (1回) | 12月26日 |
| 札幌東RC | 赤泊 史昭 | 会員 | (2回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 荒岡幹史郎 | 会員 | (6回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 朝倉 正人 | 会員 | (2回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 藤井 英勝 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 伊藤 栄一 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 菊地 章 | 会員 | (5回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 木村 隆夫 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 白石 正勝 | 会員 | (19回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 山中 樹 | 会員 | (2回) | 12月27日 |
| 札幌東RC | 吉川 和治 | 会員 | (1回) | 12月27日 |
| 札幌幌南RC | 加藤 康夫 | 会員 | (2回) | 12月26日 |
| 札幌幌南RC | 中川 勝之 | 会員 | (6回) | 12月26日 |
| 室蘭東RC | 板東 晃 | 会員 | (1回) | 12月20日 |
| 室蘭東RC | 佐々木彰夫 | 会員 | (1回) | 12月20日 |
| 室蘭東RC | 高島 宏 | 会員 | (1回) | 12月20日 |
| 函館セントラルRC | 伊藤 道雄 | 会員 | (9回) | 12月11日 |
| 函館セントラルRC | 鍋谷 操子 | 会員 | (14回) | 12月11日 |
| 函館五稜郭RC | 石尾 清広 | 会員 | (4回) | 12月6日 |
| 函館東RC | 池垣 清信 | 会員 | (26回) | 12月3日 |
| 苫小牧東RC | 佐藤 正 | 会員 | (1回) | 12月25日 |

米山功労クラブ

| | | |
|--------|-----|--------|
| 羽幌RC | 3回 | 12月6日 |
| 札幌東RC | 41回 | 12月27日 |
| 室蘭東RC | 7回 | 12月20日 |
| 苫小牧東RC | 7回 | 12月25日 |

クラブ幹事の変更について

前幹事の退会に伴い、1月1日より由仁RCの幹事が下記の方に変更になりましたので宜しくお願い申し上げます。

高山宏道会員：曹洞宗由仁寺 住職
〒069-1205 夕張郡由仁町中央329
電話0123-83-2549

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます**マルチプル・ポール・ハリス・フェロー**

| | | | | |
|-----------|-------|----|------|-----|
| 羽幌RC | 福井 俊一 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 羽幌RC | 榊原 照夫 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 芦別RC | 荒川 忠義 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 滝川RC | 神部 洋史 | 会員 | (7回) | 12月 |
| 札幌RC | 柿本 純 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 札幌RC | 久保田俊昭 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 札幌西RC | 石黒 直文 | 会員 | (3回) | 12月 |
| 札幌西RC | 石丸修太郎 | 会員 | (4回) | 12月 |
| 札幌西RC | 伊藤 千秋 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 札幌西RC | 戸部 謙一 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 札幌西北RC | 小林 秀樹 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 札幌東RC | 赤泊 史昭 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 札幌東RC | 坂東 宗一 | 会員 | (6回) | 12月 |
| 札幌東RC | 藤井 英勝 | 会員 | (3回) | 12月 |
| 札幌東RC | 米谷 龍三 | 会員 | (3回) | 12月 |
| 札幌南RC | 加藤 正雄 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 余市RC | 森 義彦 | 会員 | (2回) | 12月 |
| 余市RC | 谷川 淑郎 | 会員 | (6回) | 12月 |
| 千歳セントラルRC | 今井 章夫 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 静内RC | 市毛 満 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 室蘭北RC | 笹谷 豊明 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 登別RC | 皆川 和廣 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 登別RC | 山瀬 隆幸 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 函館セントラルRC | 伊藤 道雄 | 会員 | (8回) | 12月 |
| 函館セントラルRC | 小泉護太郎 | 会員 | (8回) | 12月 |
| 函館セントラルRC | 南 茂樹 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 函館セントラルRC | 坂下 賢二 | 会員 | (5回) | 12月 |
| 函館五稜郭RC | 大日向豊吉 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 白老RC | 藤田 英雄 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 白老RC | 笠井 博輝 | 会員 | (1回) | 12月 |
| 白老RC | 加藤 信雄 | 会員 | (2回) | 12月 |

ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|--------|-------|----|-----|
| 砂川RC | 武田 昭二 | 会員 | 12月 |
| 滝川RC | 近藤 正孝 | 会員 | 12月 |
| 滝川RC | 小山 進 | 会員 | 12月 |
| 滝川RC | 西井 勝明 | 会員 | 12月 |
| 札幌西RC | 浅野 元広 | 会員 | 12月 |
| 札幌西RC | 浜松 義弘 | 会員 | 12月 |
| 札幌西RC | 川端 忠範 | 会員 | 12月 |
| 札幌西RC | 宮崎 善昭 | 会員 | 12月 |
| 札幌手稲RC | 中川原 憲 | 会員 | 12月 |
| 札幌東RC | 大谷 莊一 | 会員 | 12月 |
| 札幌東RC | 坂口 孝一 | 会員 | 12月 |
| 登別RC | 早川 邦雄 | 会員 | 12月 |
| 登別RC | 高岸 満則 | 会員 | 12月 |
| 函館東RC | 池垣 信一 | 会員 | 12月 |

ベネファクター

| | | | |
|------|-------|----|-----|
| 小樽RC | 熊澤 隆樹 | 会員 | 12月 |
|------|-------|----|-----|

新 会 員 の ご 紹 介

(敬称略)



苫小牧東R C
横山 トモ子
入会日 11月7日
職業分類 再生アルミ製造



千歳セントラルR C
川内 隆歴
入会日 12月10日
職業分類 一般飲食



伊達R C
清本 茂
入会日 12月17日
職業分類 ゴルフ場



小樽R C
山根 正人
入会日 1月7日
職業分類 商業地方銀行

訃 報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り申し上げます

村上 光輝 会員

(千歳R C)



2014年1月6日ご逝去
(享年80歳)

【ロータリー歴】

1975年7月 入会
(2001年6月退会)

2010年7月 再入会
1989~1990年度 会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(1回)



(316号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(1)

| 書名 | 著者/出版元 | 発行年 | 頁 |
|------------------|----------------|------|-----|
| 「友を選ばば」 | 佐藤千壽 東京東R. C. | 1994 | 27P |
| 「ロータリーのこころ」 | 佐藤千壽 | 1997 | 65P |
| 「脚下照顧」 | 佐藤千壽 東京足立R. C. | 1997 | 59P |
| 「ロータリーと禁欲の倫理」 | 佐藤千壽 大分R. C. | 1991 | 59P |
| 「言葉は人生の杖」 | 佐藤千壽 | 2003 | 39P |
| 「職業倫理」 | 佐藤千壽 東京東R. C. | 1992 | 64P |
| 「窓を開くロータリー 広報資料」 | 前原勝樹 | 1985 | |
| 「広報」 | 津田 進 | 1988 | |
| 「三つの山脈」 | 津田 進 千曲川R. C. | 2002 | 40P |
| 「前原ガバナー講話集」 | D. 355 | - | 87P |
| 「ロータリー広報乃王道」 | 佐藤千壽. D. 2780 | 1997 | 34P |

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

地区カレンダー

2~3月

| 2月 世界理解月間 | |
|-----------|-------------------------------------------------------|
| 1(土) | 財団学友帰国報告会(札幌) |
| 2(日) | |
| 3(月) | |
| 4(火) | |
| 5(水) | |
| 6(木) | |
| 7(金) | |
| 8(土) | |
| 9(日) | |
| 10(月) | |
| 11(火) | 建国記念の日 |
| 12(水) | |
| 13(木) | |
| 14(金) | |
| 15(土) | |
| 16(日) | 第8グループIM(浦河) |
| 17(月) | |
| 18(火) | |
| 19(水) | |
| 20(木) | |
| 21(金) | |
| 22(土) | 2014-15年度ガバナー補佐研修セミナー(札幌) 2014-15年度地区チーム研修セミナー(札幌) |
| 23(日) | 第9グループIM(登別) |
| 24(月) | |
| 25(火) | |
| 26(水) | |
| 27(木) | |
| 28(金) | |

※第9グループIMは、1月号で3月1日(土)とお知らせしましたが、2月23日(日)に訂正致します。

| 3月 識字率向上月間 | |
|------------|---------------------------------------------------|
| 1(土) | 地区職業奉仕委員会フォーラム(札幌) |
| 2(日) | 2014年3月終了米山奨学生歓送会(札幌) |
| 3(月) | |
| 4(火) | |
| 5(水) | |
| 6(木) | |
| 7(金) | |
| 8(土) | 2014-15年度会長エレクト研修セミナー (札幌) |
| 9(日) | 2014-15年度会長エレクト研修セミナー(札幌) 地区ロータリー財団・米山セミナー(札幌) |
| 10(月) | |
| 11(火) | |
| 12(水) | |
| 13(木) | |
| 14(金) | 札幌東RC創立55周年記念式典(札幌) |
| 15(土) | |
| 16(日) | |
| 17(月) | |
| 18(火) | |
| 19(水) | |
| 20(木) | |
| 21(金) | 春分の日 |
| 22(土) | |
| 23(日) | |
| 24(月) | |
| 25(火) | |
| 26(水) | |
| 27(木) | |
| 28(金) | |
| 29(土) | 第6グループIM(小樽) |
| 30(日) | |
| 31(月) | |

2014年2月のロータリーレート 1ドル102円

出席率・会員数

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|------|---------|-------------|------------|--------------|----|-------|--------|
| | | | 2013. 7. 1 | 2013. 12. 31 | 増減 | 内女性 | |
| 1 | 深 川 | 3 | 32 | 33 | 1 | 2 | 88.18 |
| | 羽 幌 | 4 | 45 | 48 | 3 | 2 | 84.38 |
| | 妹 背 牛 | 4 | 10 | 12 | 2 | 0 | 81.25 |
| | 留 萌 | 4 | 39 | 39 | 0 | 3 | 89.80 |
| | 小 計 | | 126 | 132 | 6 | 7 | 85.90 |
| 2 | 赤 平 | 4 | 30 | 30 | 0 | 0 | 74.25 |
| | 芦 別 | 4 | 36 | 39 | 3 | 2 | 75.50 |
| | 砂 川 | 3 | 44 | 45 | 1 | 0 | 93.93 |
| | 滝 川 | 3 | 80 | 84 | 4 | 2 | 78.00 |
| | 小 計 | | 190 | 198 | 8 | 4 | 80.42 |
| 3 | 美 唄 | 4 | 28 | 31 | 3 | 0 | 90.18 |
| | 江 別 | 3 | 35 | 35 | 0 | 1 | 85.71 |
| | 江 別 西 | 4 | 26 | 25 | -1 | 3 | 95.20 |
| | 岩 見 沢 | 3 | 76 | 76 | 0 | 0 | 88.23 |
| | 岩見沢東 | 4 | 22 | 23 | 1 | 3 | 82.21 |
| | 栗 沢 | 4 | 23 | 23 | 0 | 1 | 97.60 |
| | 栗 山 | 4 | 23 | 23 | 0 | 3 | 97.83 |
| | 当 別 | 4 | 28 | 28 | 0 | 1 | 93.62 |
| | 小 計 | | 261 | 264 | 3 | 12 | 91.32 |
| 4 | 札 幌 | 3 | 115 | 122 | 7 | 0 | 98.57 |
| | 札幌はまなす | 4 | 13 | 13 | 0 | 2 | 94.23 |
| | 札 幌 北 | 3 | 33 | 35 | 2 | 4 | 94.95 |
| | 札幌E-ソグ | 3 | 47 | 47 | 0 | 0 | 68.99 |
| | 札 幌 西 | 4 | 52 | 52 | 0 | 7 | 87.79 |
| | 札幌西北 | 3 | 32 | 33 | 1 | 3 | 84.50 |
| | 札幌手稲 | 3 | 32 | 35 | 3 | 3 | 95.07 |
| | 小 計 | | 324 | 337 | 13 | 19 | 89.16 |
| 5 | 札 幌 東 | 4 | 117 | 115 | -2 | 0 | 98.85 |
| | 札幌清田 | 4 | 19 | 19 | 0 | 5 | 100.00 |
| | 札幌幌南 | 3 | 52 | 57 | 5 | 2 | 100.00 |
| | 札幌真駒内 | 4 | 20 | 21 | 1 | 3 | 100.00 |
| | 札 幌 南 | 3 | 80 | 79 | -1 | 0 | 99.58 |
| | 札幌大通公園 | 4 | 14 | 15 | 1 | 1 | 59.38 |
| | 札幌セントラル | 4 | 6 | 5 | -1 | 2 | 80.00 |
| | 新 札 幌 | 3 | 23 | 24 | 1 | 3 | 94.61 |
| 小 計 | | 331 | 335 | 4 | 16 | 91.55 | |
| 6 | 岩 内 | 3 | 20 | 20 | 0 | 1 | 79.03 |
| | 倶 知 安 | 4 | 37 | 41 | 4 | 6 | 70.80 |
| | 小 樽 | 4 | 69 | 73 | 4 | 0 | 87.00 |
| | 小樽南 | 3 | 69 | 69 | 0 | 2 | 86.86 |
| | 小樽銭函 | 4 | 21 | 21 | 0 | 2 | 82.65 |
| | 蘭 越 | 4 | 11 | 12 | 1 | 0 | 100.00 |
| | 余 市 | 3 | 41 | 45 | 4 | 4 | 87.00 |
| | 小 計 | | 268 | 281 | 13 | 15 | 84.76 |

| | | |
|------------------|------------|--------------|
| 12月出席率・ 会員増減数 | クラブ数 | 71クラブ |
| | 期首会員数 | 2,514人 |
| | 当月末会員数(女性) | 2,579人(118人) |
| | 増加会員数 | 65人 |
| | 当月平均出席率 | 85.29% |

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|-------|---------|-------------|------------|--------------|-----|-------|--------|
| | | | 2013. 7. 1 | 2013. 12. 31 | 増減 | 内女性 | |
| 7 | 千 歳 | 4 | 50 | 54 | 4 | 3 | 89.80 |
| | 千歳セントラル | 3 | 31 | 35 | 4 | 3 | 86.36 |
| | 恵 庭 | 4 | 40 | 44 | 4 | 3 | 92.30 |
| | 北 広 島 | 3 | 16 | 17 | 1 | 1 | 90.19 |
| | 長 沼 | 2 | 20 | 20 | 0 | 3 | 87.50 |
| | 由 仁 | 3 | 7 | 6 | -1 | 0 | 66.67 |
| | 小 計 | | 164 | 176 | 12 | 13 | 85.47 |
| 8 | え り も | 4 | 21 | 22 | 1 | 1 | 92.05 |
| | 三 石 | 3 | 15 | 15 | 0 | 2 | 71.70 |
| | 様 似 | 4 | 24 | 24 | 0 | 1 | 68.75 |
| | 静 内 | 3 | 65 | 62 | -3 | 0 | 69.36 |
| | 浦 河 | 3 | 28 | 26 | -2 | 1 | 92.31 |
| | 小 計 | | 153 | 149 | -4 | 5 | 78.83 |
| | 9 | 伊 達 | 3 | 53 | 54 | 1 | 0 |
| 室 蘭 | | 3 | 37 | 39 | 2 | 0 | 70.17 |
| 室 蘭 東 | | 3 | 35 | 36 | 1 | 0 | 90.60 |
| 室 蘭 北 | | 4 | 32 | 35 | 3 | 2 | 75.50 |
| 登 別 | | 3 | 31 | 31 | 0 | 1 | 87.10 |
| 洞 爺 湖 | | 3 | 8 | 8 | 0 | 0 | 87.50 |
| 小 計 | | | 196 | 203 | 7 | 3 | 82.06 |
| 10 | 函 館 | 3 | 85 | 85 | 0 | 0 | 84.09 |
| | 函館亀田 | 3 | 39 | 40 | 1 | 4 | 97.44 |
| | 森 | 4 | 41 | 40 | -1 | 0 | 70.00 |
| | 七 飯 | 3 | 18 | 18 | 0 | 0 | 70.30 |
| | 長 万 部 | 3 | 9 | 10 | 1 | 0 | 71.50 |
| | 函館セントラル | 4 | 25 | 24 | -1 | 2 | 69.57 |
| | 小 計 | | 217 | 217 | 0 | 6 | 77.15 |
| 11 | 江 差 | 4 | 11 | 11 | 0 | 1 | 75.00 |
| | 函館五稜郭 | 3 | 47 | 48 | 1 | 0 | 91.90 |
| | 函 館 東 | 4 | 48 | 48 | 0 | 6 | 79.55 |
| | 函 館 北 | 3 | 22 | 22 | 0 | 0 | 100.00 |
| | 北 斗 | 4 | 15 | 16 | 1 | 0 | 66.00 |
| | 松 前 | 2 | 4 | 4 | 0 | 0 | 100.00 |
| | 小 計 | | 147 | 149 | 2 | 7 | 85.41 |
| 12 | 白 老 | 3 | 29 | 30 | 1 | 1 | 83.00 |
| | 苫小牧 | 3 | 52 | 51 | -1 | 2 | 76.57 |
| | 苫小牧東 | 4 | 26 | 27 | 1 | 5 | 83.33 |
| | 苫小牧北 | 4 | 30 | 30 | 0 | 3 | 92.06 |
| | 小 計 | | 137 | 138 | 1 | 11 | 83.74 |
| 合 計 | | 2,514 | 2,579 | 65 | 118 | 85.29 | |



地元清田区にある公園の梅の花をモチーフに、女性会員を含むクラブの柔らかな華のある雰囲気をもとに白と薄桃色で表現しています。



北国の空と積雪のイメージに雪の結晶をダブらせ、札幌の印象と“なごやぎ”を表現した。

(1989年 第3回目のパナーの趣旨)



1976～77年度（昭和51～52年）吉井会長、木下幹事の時に、創立5周年を記念し、会員数も51名と増強され「夢のかけ橋」と市民が等しく熱望していた白鳥大橋も実現着工案が具体化の方向へふみ出されたのを契機に、当RCも未来に向かって限りなく飛躍する事を念じ、創立当時のパナーを基に室蘭岳と白鳥湾から太陽に向かって羽搏く白鳥を図案化した。

(1976. 12. 北浦晃作一全道美術協会々員)



深川ですので、石狩川、深川橋、稲穂、音江山。昔からあるパナーで、北空知をイメージに作った様です。



広く札幌圏の北部方面全般すなわち札幌市北区および石狩町（現 石狩市）全域をテリトリーとし、北海道の‘雪’を表す白を基調とし北の海、石狩の海辺に咲く石狩市の花である、‘はまなす’をモチーフに作りました。

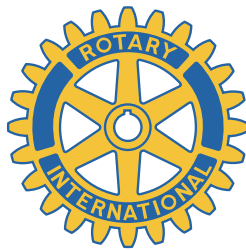
はまなすの花言葉は「映える容姿」「あなたの魅力にひかれます」で、石狩とクラブの将来を表しています。

また、はまなすという‘花’が持つ‘華やかさ’や‘優しさ’といったイメージが、発足当時より女性会員が入会していた当クラブにマッチしていたと考えております。



北斗市のシンボルであり、歴史のある、トラピスト修道院をモチーフとしております。

{1896年（明治29年）、フランスからジェラル・プーリエ（後に帰化し、岡田普理衛と名乗る）ら9人の修道士たちがこの地に訪れ、日本最初の男子トラピスト修道院を設立}



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2013-2014 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**